



風しん抗体検査・ ワクチン接種費用を助成します

今年、都市部を中心に風しんが流行し、町ではワクチンの接種費用を助成しています。また風しんの抗体が十分にあるかどうかを調べる「風しん抗体検査」の助成も行います。

風しんは、妊娠20週ごろまでにかかると、赤ちゃんに耳や、心臓、目などの障がい(先天性風しん症候群)が現れる可能性があります。風しんにかかった7割以上が男性で、そのうち8割が20歳代から40歳代です。

妊婦は予防接種が受けられませんが、女性は妊娠前に、また妊婦の夫の方は予防接種を受けることをお勧めします。ワクチン接種を希望される方は、事前に抗体検査を受け、抗体が十分でないことを確認してから受けましょう。

助成内容については次のとおりです。

風しん抗体検査・ワクチン接種費用の助成内容

対象者	① 接種日当日、満19歳から49歳までの将来的に妊娠を希望する女性 ② 妊婦の夫		
内容	風しん抗体検査	風しんワクチン	麻疹風しん混合ワクチン
上限額	6,000円	7,000円	10,000円
対象期間	平成25年4月1日から平成26年3月31日まで		
申請方法	<p>下記のものをご用意いただき、健康福祉課に申請してください。</p> <p>①風しんワクチン接種助成事業費用償還払込請求書(役場窓口でお渡しします)</p> <p>②ワクチン接種済証等の写し(ワクチン接種の方のみ)</p> <p>③領収書の写し</p> <p>④振り込み先のお名前、口座番号がわかるもの(通帳など) ※振り込みとなります。</p> <p>⑤印鑑</p>		

健康福祉課
☎72-6934

健康づくり豆知識

今年一年の「健康」を見直しましょう。

検診結果を再確認

～詳しい検査を受け忘れていませんか？～

今年一年、自分の健康を振り返り、来年が健康で過ごせるよう自分の「健康」を確認しましょう。

まず実践することは、住民健診や職場で受けた検査結果をもう一度見直し「異常がないか」「受診が必要かどうか」をよく確認することです。そして受診が必要な方は、迷わず受診しましょう。

住民健診や職場では、健康を維持し、病気やその重症化を防ぐため大切な検診を実施しています。(検査結果と健康状態を再確認しましょう。)

町の各種がん検診実施状況は下表のとおりです。精密検査が必要な方(要精検者)の受診率は、検診項目により差はありますが、2割から6割と大変低い状況です。一方、精密検査を受診し「がん」などが発見され治療が始まった方もいます。

病気の早期発見のためには、自覚症状がなくても早めの受診が大切です。せっかく受けた住民健診や職場検診の結果を生かし、健康状態を確認するため要精検の方は精密検査を早く受けましょう。まだ精密検査を受けていない方が周囲にいたら、大切な人を守るためにも家族や周囲の皆さんからも受診を勧めてください。

平成25年度 集団検診の各種がん検診状況(平成25年10月18日現在)

精密検査を受診するには

まず、かかりつけ医がいる方は主治医に相談しましょう。受診時は「健康診断結果通知書」同封の「受診はがき」「保険証」を忘れず持参しましょう。

検診項目	胃がん	肺がん	前立腺がん
受診者(人)	581	1,078	351
精密検査が必要な方(人)	66	42	19
精密検査を受診した方(人)	26	25	3
精密検査の受診率(%)	39.4	59.5	15.8
精密検査の結果 がんまたはがんの疑いの方(人)	2	2	2

健康福祉課
☎72-6934

早めの受診は早期発見につながります。未受診の方は、早めに受診しましょう